

東日本大震災発生1か月に当たっての県議会議長コメント

- 東日本大震災から1か月が経過いたしました。
改めて、震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に対し、心からお見舞いを申し上げます。
- また、全国各地から、職員の派遣や義援金など温かいご支援をいただいております、心から感謝を申し上げます。
- これまで、多くの県民の皆様をはじめ、県外からの様々な応援を得て、昼夜を問わず、救援救護、復旧活動等がなされて参りましたが、原発事故は未だ収束に至らず、また津波被害の甚大さから、被災地域の復興は、長い道程になるものと思います。
- 被災された皆様には、長期間にわたって避難所や避難先での生活を余儀なくされ、精神的にも、体力的にも大変なご負担が続いているものと存じますが、どうか、この災禍に負けることなく、心をつにして皆さんのふるさとの再建、そして私たちの郷土ふくしまの復興のため、強い気持ちをもって立ち向かっていただければと念願する次第です。
- 県議会といたしましては、被災された皆さんの一日も早い生活の再建、被災市町村の機能の回復はもとより、原発事故の一刻も早い収束により、安全で安心して住むことのできる福島を取り戻し、さらに風評被害の払拭による農林水産業をはじめとする本県全産業の活力を取り戻すため、県、市町村、関係機関と連携しながら、県議会の総力を挙げて、全力で取り組んで参ります。
- どうか、県民の皆様におかれましては、一日も早く元気を取り戻し、全県民が一丸となってこの国難を乗り越えるため、御支援・御協力をお願いいたします。

平成23年4月11日

福島県議会議長 佐藤 憲保

担当	議会事務局総務課 高玉
	TEL 024-521-7605